

* 地域おこし協力隊レポート *

隊員名: 渋木 香里



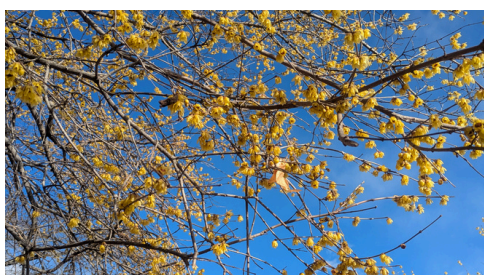
■緑のインタープリター 第12回（最終回）

2026年1月21日（日）

最終回はサンデンフォレスト森の学校（前橋市）で林業の座学を受けた後、赤城山麓森林組合の方に林業の施業現場を案内していただき、樹木の状態や境界についてご説明いただきました。前橋市の杉は赤枯という病気に掛かっている杉があるそうで驚きました。

その後、外で県の林政担当者がチェーンソーの説明をして、チェーンソーの体験会が実施され、チェーンソーを使用する時の説明が細かく、安全にとっても配慮されている事がよく分かりました。

最後は、緑のインタープリター認定の為の筆記試験があり、無事合格する事が出来ました。全12回と長い講習会でしたが、内容はとても濃く、私の協力隊の活動に生きる事ばかりでした。この知識を活かして今後活動出来たら良いと思います。



■ふじおか林業ハイキングツアー準備

ふじおか林業ハイキングの実施に向け、企画内容の検討及び準備を進めました。これまでは、林業体験要素が不十分であったことから、参加者が林業への理解や関心を深められるよう、体験内容の充実を図りました。具体的には、同課所属協力隊員の横尾さんにお手伝いいただき伐倒作業など実際の林業作業を取り入れ、林業の魅力が分かりやすく伝えられるプログラムに変更しました。

また、実施に当たっては安全面に十分配慮するとともに、地域林業のPRにつながる取り組みとなるよう準備を進めました。